

平成18年4月

会員各位

(社) 日本オペレーションズ・リサーチ学会 中国・四国支部

支部長 海生 直人

平成17年度中国・四国支部総会・決算報告

並びに平成18年度事業計画，収支予算送付の件

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

当支部につきましては，日ごろ格別のご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて，去る3月30日「平成18年度定期総会」を広島大学東千田校舎において開催し，

標記につき審議承認されましたので，ここに同書類を同封にてお届けいたします。

#### 審議・報告事項

1. 平成17年度支部事業報告（資料1）
2. 平成17年度決算報告と監査報告（資料2）
3. 平成17年度支部シンポジウム事業・会計報告（資料3）
4. 平成17年度支部研究部会事業・会計報告（資料4）
5. 平成18年度支部役員の選出（資料A）
6. 平成18年度事業計画および予算（資料B）

つきましては，なにとぞご高覧のうえ，今後一層のご協力，ご支援の程お願い申し上げます。

敬具

# 平成 18 年度 日本 OR 学会 中国・四国支部総会

日時： 平成 18 年 3 月 30 日（木） 14:40～15:40

場所： 広島大学東千田キャンパス 304 講義室

## 式次第

開会

挨拶 支部長 海生直人

議事

1. 平成 17 年度支部事業および会計報告
  - 事業報告（資料 1）
  - 会計報告（資料 2）
  - シンポジウム報告（資料 3）
    - （1）2005 年安全性・信頼性ワークショップ
    - （2）ソフトウェアマネジメントシンポジウム 2006
  - 研究部会報告（資料 4）
    - （1）アシュアランスモデルとその応用
    - （2）次世代ロジスティックス&サプライチェーン
    - （3）プロジェクトマネジメントと最適化
  - 会計監査報告
2. 平成 18 年度支部役員（資料 A）
3. 平成 18 年度支部事業および予算（資料 B）
4. その他

閉会

## 平成 17 年度事業報告

### 総会 (1回)

- 第 1 回 日時：平成 17 年 3 月 28 日 (月) 14:40 ~ 15:40  
会場：広島大学東千田総合校舎 (広島市中区東千田町)  
議題：(1) 平成 16 年度事業報告・決算報告  
(2) 平成 17 年度支部役員選出  
(3) 平成 17 年度事業計画・予算計画

### 運営委員会 (2回)

- 第 1 回 日時：平成 17 年 3 月 28 日 (月) 13:40 ~ 14:40  
会場：広島大学東千田総合校舎 (広島市中区東千田町)  
議題：(1) 平成 16 年度事業報告・決算報告  
(2) 平成 17 年度支部役員選出  
(3) 平成 17 年度事業計画・予算計画
- 第 2 回 日時：平成 18 年 1 月 28 日 (土) 15:00 ~ 18:00  
会場：広島大学東千田総合校舎 (広島市中区東千田町)  
議題：(1) 平成 17 年度支部活動報告  
(2) 平成 18 年度事業計画案  
(3) 支部創立 40 周年記念事業について  
(4) 平成 19 年春季 OR 学会開催について  
(注) 支部創立 40 周年記念事業準備委員会を兼ねる

### 支部懇親会 (2回)

- 第 1 回 日時：平成 17 年 3 月 28 日 (月) 18:00 ~ 20:00  
会場：日本料理「吉水」(広島市中区大手町)
- 第 2 回 日時：平成 18 年 1 月 28 日 (土) 18:30 ~ 20:30  
会場：日本料理「吉水」(広島市中区大手町)

### 講演会 (2回)

- 第 1 回 日時：平成 17 年 3 月 28 日 (月) 15:40 ~ 17:00  
会場：広島大学東千田総合校舎 (広島市中区東千田町)  
演題：進化的計算法での最適化について  
講師：成久 洋之 氏 (岡山理科大学)
- 第 2 回 日時：平成 17 年 12 月 26 日 (月) 15:00 ~ 17:00  
会場：広島大学工学部 C1-112 類会議室  
演題：Statistical Models on Maintenance  
講師：中川 覃夫 氏 (愛知工業大学)  
演題：ペアワイズテストのためのテストケース生成問題  
講師：土屋 達弘 氏 (大阪大学)  
共催：電子情報通信学会中国支部

### シンポジウム（2回）

#### 第1回 「2005年安全性・信頼性ワークショップ」

日時：平成17年9月22日（木）13:00～18:35

会場：広島大学 学士会館 2F 会議室

実行委員会：土肥正，藤本由紀夫，佐藤良一，新宅英司，岡村寛之（広島大学）

#### 第2回 「ソフトウェアマネジメントシンポジウム 2006」

日時：平成18年2月27日（木）14:30～17:30

会場：鳥取大学工学部

実行委員長：山田 茂（鳥取大学）

### 研究部会（3部会）

#### 1. アシュアランスモデルとその応用（継続2年目）

主査：土肥 正（広島大学）

幹事：岡村 寛之，林坂 弘一郎

#### 2. 次世代ロジスティックス&サプライチェーン（継続3年目）

主査：上野 信行（県立広島大学）

幹事：奥原 浩之，重丸 伸二

#### 3. プロジェクトマネジメントと最適化（継続2年目）

主査：山田 茂（鳥取大学）

幹事：小柳 淳二，得能 貢一，佐藤 毅

(社)日本オペレーションズ・リサーチ学会 中国・四国支部  
平成17年度会計報告書

自 平成17年3月1日  
至 平成18年2月28日

## 平成17年度収支決算書(総合)

科目	予算	決算	備考
(収入の部)			
支部運営費関係			
本部交付金	220,220	220,220	
その他	0	3,439	
支部事業費関係			
参加費	0	0	
その他	0	0	
収入小計	220,220	223,659	
(支出の部)			
支部運営費関係	220,220	197,285	
支部事業費関係	270,000	230,000	
支出合計	490,220	427,285	
当期運営残高		△203,626	
前期繰越金	356,044	356,044	
次期繰越金	86,044	152,418	

## 貸借対照表 平成18年2月28日現在

借方		貸方	
現金	0	前期繰越金	356,044
預金	152,418	当期運営残高	△203,626
合計	152,418	合計	152,418

会計帳簿、領収書、通帳、残高証明書等を監査した結果、適切に処理されていることを確認致しました。

署名

素原兵二郎



署名

奥山育英



## (社)日本オペレーションズ・リサーチ学会 中国・四国支部 平成17年度会計報告書(費目別)

自 平成17年3月1日

至 平成18年2月28日

## 平成17年度収支決算書(支部運営費)


	予算	決算	備考
(収入の部)			
本部交付金	220,220	220,220	
普通預金利息	0	8	
その他	0	3,431	研究部会費返金
収入合計	220,220	223,659	
(支出の部)			
会議費	60,000	57,120	
部会費	120,000	120,000	
通信運搬費	30,000	18,500	
交通費	0	0	
事務費	10,220	1,665	
支出合計	220,220	197,285	
当期運営残高		26,374	
次期繰越金		26,374	次期支部事業費

## 平成17年度収支決算書(支部事業費)

	予算	決算	備考
(収入の部)			
支部事業費	356,044	356,044	前期繰越金
収入合計	356,044	356,044	
(支出の部)			
講演会費	80,000	60,000	
協賛費	20,000	0	
シンポジウム費	120,000	120,000	
組織運営費	50,000		
会議費		9,880	
交通費		40,120	
支出合計	270,000	230,000	
当期運営残高		126,044	
次期繰越金		126,044	次期支部事業費

会計帳簿、領収書、通帳、残高証明書等を監査した結果、適切に処理されていることを確認致しました。

署名                     奥山育英                     

署名                     荻原兵二郎                     

(社)日本オペレーションズ・リサーチ学会 中国・四国支部  
平成17年度会計明細

自 平成17年3月1日  
至 平成18年2月28日

番号	日付	費目	摘要	支部運営費			支部事業費			総合残高	備考
				収入	支出	残高	収入	支出	残高		
0001	H17.3.1	交付金	支部事業費(繰越金)			0	356,044		356,044	356,044	
0002	H17.3.2	事務費	残高証明発行手数料		525	-525			356,044	355,519	
0003	H17.3.10	事務費	切手代		1,100	-1,625			356,044	354,419	会計資料郵送用
0004	H17.3.14	利息	利息	4		-1,621			356,044	354,423	
0005	H17.3.28	講演会費	講演謝金			-1,621	20,000		336,044	334,423	岡山理科大学:成久洋之氏
0006	H17.3.28	部会費	プロジェクトマネジメントと最適化		40,000	-41,621			336,044	294,423	幹事:小柳淳二
0007	H17.3.28	会議費	支部懇親会補助		32,000	-73,621			336,044	262,423	日本料理「吉水」
0008	H17.3.30	部会費	アシュアランスモデルとその応用		40,000	-113,621			336,044	222,423	主査:土肥正
0009	H17.3.30	通信運搬費	源泉徴収振込		420	-114,041			336,044	222,003	成久氏分
0010	H17.3.30	事務費	現金書留封筒代		20	-114,061			336,044	221,983	
0011	H17.3.30	通信運搬費	部会費送金		550	-114,611			336,044	221,433	補償金込み
0012	H17.3.30	部会費	次世代ロジスティックス&サプライチェーン		40,000	-154,611			336,044	181,433	主査:上野信行
0013	H17.4.6	交付金	支部運営費	220,220		65,609			336,044	401,653	
0014	H17.5.30	通信運搬費	源泉徴収振込		420	65,189			336,044	401,233	藤原氏分
0015	H17.9.12	利息	利息	4		65,193			336,044	401,237	
0016	H17.9.22	シンポジウム費	シンポジウム費			65,193	60,000		276,044	341,237	安全性信頼性ワークショップ
0017	H17.9.26	通信運搬費	源泉徴収振込		420	64,773			276,044	340,817	山田氏分
0018	H17.10.12	通信運搬費	源泉徴収振込		420	64,353			276,044	340,397	福島氏分
0019	H17.10.20	通信運搬費	源泉徴収振込		420	63,933			276,044	339,977	次世代ロジスティックスとSCM
0020	H17.10.20	通信運搬費	郵送代		80	63,853			276,044	339,897	領収書送付
0021	H17.12.26	講演会費	講演謝金			63,853	20,000		256,044	319,897	愛知工業大学:中川覃夫氏
0022	H17.12.26	講演会費	講演謝金			63,853	20,000		236,044	299,897	大阪大学:土屋達弘氏
0023	H17.12.27	通信運搬費	源泉徴収振込		420	63,433			236,044	299,477	中川氏,土屋氏, Kim 氏分
0024	H18.1.28	交通費	準備委員会(得能:鳥取・広島往復)			63,433	20,060		215,984	279,417	組織運営費からの支出
0025	H18.1.28	交通費	準備委員会(小柳:鳥取・広島往復)			63,433	20,060		195,924	259,357	組織運営費からの支出
0026	H18.1.28	シンポジウム費	シンポジウム費			63,433	60,000		135,924	199,357	ソフトウェアマネジメント
0027	H18.1.28	会議費	準備委員会(懇親会補助)			63,433	9,880		126,044	189,477	組織運営費からの支出
0028	H18.1.28	会議費	支部懇親会補助		25,120	38,313			126,044	164,357	
0029	H18.2.10	通信運搬費	源泉徴収振込		420	37,893			126,044	163,937	
0030	H18.2.27	通信運搬費	往復八ガキ(@100×140)		14,000	23,893			126,044	149,937	総会案内用
0031	H18.2.27	事務費	現金書留封筒代		20	23,873			126,044	149,917	
0032	H18.2.27	通信運搬費	預かり金精算(送金)		510	23,363			126,044	149,407	補償金込み
0033	H18.2.27	その他	部会費返納	3,431		26,794			126,044	152,838	次世代ロジスティックスとSCM
0034	H18.2.28	通信運搬費	源泉徴収振込		420	26,374			126,044	152,418	支部シンポジウム講演者分

## 「2005年安全性・信頼性ワークショップ」実施報告

実行委員：土肥正, 藤本由紀夫, 佐藤良一,  
新宅英司, 岡村寛之 (広島大学)

### 1. ワークショップ実施報告

日時：平成17年9月22日(火) 13:00~18:35  
場所：広島大学 学士会館 2F 会議室  
共催：広島大学構造安全・信頼性プロジェクト研究センター  
日本オペレーションズ・リサーチ学会中国四国支部  
日本経営工学会中国四国支部  
協賛：溶接学会中国支部, 中国支部非破壊検査技術振興会  
参加者：約30名

### プログラム:

**13:00~13:10: 開会の辞** 土肥正 (広島大学大学院工学研究科情報工学専攻)

**13:10~13:50: 特別講演** 座長 土肥正 (広島大学大学院工学研究科情報工学専攻)  
パチンコは勝てるのか? - 確率モデルに基づいた解析 -, 河合一 (鳥取大学工学部社会  
開発システム工学科)

**13:50~14:00: 休憩**

**セッション1: 安全性・信頼性の基礎理論** 座長 林坂弘一郎 (広島大学大学院工学研究科  
情報工学専攻)

**14:00~14:25:** Piezoelectric pad sensor for dynamic load measurement, Yukio  
FUJIMOTO\*, Taufiq Arif SETYANTO and Jingxia YUE (広島大学大学院工学研究科社  
会環境システム専攻)

**14:25~14:50:** Forward and backward time of reliability models, Toshio NAKAGAWA  
(愛知工業大学経営情報科学部)

**14:50~15:15:** A multi-objective discrete reliability optimization problem for  
dissimilar-unit cold-standby systems using a genetic algorithm, Amir AZARON\*, Cahit  
PERKGOZ, Masatoshi SAKAWA, Hideki KATAGIRI and Kosuke KATO (広島大学大学院  
工学研究科複雑システム工学専攻)

**15:15~15:25: 休憩**

**セッション2: 建造物の安全性** 座長 岡村寛之 (広島大学大学院工学研究科情報工学専



攻)

**15:25~15:50:**Surface strain distribution measurement by using piezoelectric sensor array, Didik R. SANTOSO\* and Eiji SHINTAKU (広島大学大学院工学研究科社会環境システム専攻)

**15:50~16:15:**In-situ estimation of surface crack shape from crack opening displacement by use of NCOD database system, Jingxia YUE\* and Yukio FUJIMOTO (広島大学大学院工学研究科社会環境システム専攻)

**16:15~16:40:**Elastic band sensor for large deformation measurement, Taufiq Arif SETYANTO \*,Yukio FUJIMOTO and Kouhei TAHARA (広島大学大学院工学研究科社会環境システム専攻)

**16:40~17:05:**Crack propagation simulation with a fixed-mesh finite element method, Rafael DOIG and Shigenobu OKAZAWA (広島大学大学院工学研究科社会環境システム専攻)

**17:05~17:15: 休憩**

**セッション3: コンピュータサイエンスにおける信頼性** 座長 新宅英司 (広島大学大学院工学研究科社会環境システム専攻)

**17:15~17:40:**ソフトウェア信頼性に影響を及ぼす人的要因に対する品質工学アプローチと信頼性予測に関する考察, 山田茂 (鳥取大学工学部社会開発システム工学科)

**17:40~18:05:**A DP-based checkpointing scheme in real-time applications, Hiroyuki OKAMURA, Kazuki IWAMOTO\* and Tadashi DOHI (広島大学大学院工学研究科情報工学専攻)

**18:05~18:30:**Markovian modeling and analysis of Internet worm propagation, Hiroyuki OKAMURA\*, Hisashi KOBAYASHI and Tadashi DOHI (広島大学大学院工学研究科情報工学専攻)

**18:30~18:35: 閉会の辞** 藤本由紀夫 (広島大学大学院工学研究科社会環境システム専攻)

**18:40~20:00: 懇親会** (北第一福利会館3階 (大学生協))

## 2. 収支報告

別紙参照

2005年安全性・信頼性ワークショップ 収支決算報告書

自 平成17年9月20日  
至 平成17年9月26日

収入の部			支出の部		
補助金	日本経営工学会中国・四国支部	20,000	謝金	(日本経営工学会中国・四国支部からの支出)	
	日本OR学会中国・四国支部	60,000		河合一氏(鳥取大学)	10,000
	小計	80,000		中川敏夫氏(愛知工業大学)	10,000
懇親会参加費	(@2,000×11名)	22,000		(日本OR学会中国・四国支部からの支出)	
	小計	22,000		山田茂氏(鳥取大学)	10,000
				小計	30,000
			会議費	会場費(お茶など)	2,412
				懇親会	47,000
				小計	49,412
			交通費	広島-鳥取往復(河合一氏)	18,820
				宿泊費(河合一氏)	3,800
				小計	22,620
合計		102,000	合計		102,032
			残高		-32

萩原兵二郎 

奥山育英 

## 「ソフトウェアマネジメントシンポジウム 2006」

日時：平成 18 年 2 月 27 日 (月) 14:30～17:30

場所：鳥取大学工学部電気電子工学科棟 3F 第 31 講義室

共催：日本 OR 学会中国・四国支部「プロジェクトマネジメントと最適化」研究部会、  
(社)鳥取県情報産業協会

後援：鳥取大学産官学研究推進機構「情報・通信」研究領域、

鳥取県地域情報化研究会 (TAIM), とっとりネットワークシステム (TNS)

協賛：プロジェクトマネジメント学会中国支部

実行委員長：山田茂 (鳥取大学)

(参加者) 51 名

No.	演題	講師
1	オープンソースプロジェクトにおける ソフトウェア信頼性評価法に関する考察	田村慶信 (鳥取環境大学)
2	航空宇宙用搭載ソフトウェア開発における 定量的信頼性評価手法の確立	高木大輔 (三菱重工業 (株) 名古屋誘導推進システム 製作所)
3	ソフトウェアプロセス監視活動の取り組み と実施状況	春日君夫 (株)日新システムズ
4	定量化したプロセス改善効果と EVM 情報に よるプロジェクト進捗制御とその適用効果	藤原隆次 (富士通周辺機 (株))

## 会計報告

収入		支出	
科目	金額	科目	金額
・支部交付金	60,000	・講師研究資料作成費 (@15,000×4人)	60,000
合計	60,000	合計	60,000

藤原 兵二郎 

奥山 育英 

(社)日本オペレーションズ・リサーチ学会 中国・四国支部  
平成17年度支部シンポジウム会計明細

自 平成18年1月28日  
至 平成18年2月28日

番号	日付	費目	摘要	収入	支出	残高	備考
0001	H18.1.28	交付金	支部からの交付金	60,000		60,000	
0002	H18.2.24	講演会費	資料作成費		15,000	45,000	春日氏
0003	H18.2.27	講演会費	資料作成費		15,000	30,000	田村氏
0004	H18.2.27	講演会費	資料作成費		15,000	15,000	高木氏
0005	H18.2.27	講演会費	資料作成費		15,000	0	藤原氏

## 平成17年度「アシュアランスモデルとその応用」研究部会活動報告

主査：土肥 正 (広島大学)

幹事：岡村寛之 (広島大学)

林坂弘一郎 (広島大学)

## 1. 研究部会実施報告

第1回

日時：平成17年12月13日(火) 16:00~17:00

場所：広島大学工学部(東広島市鏡山)

演題：A study on Bayesian approach for adaptive sequential preventive maintenance policies


講師：Dr. Hee-Soo Kim, (Research Professor School of Aerospace and Naval Architecture Chosun University, Kwangju, Korea)

参加者：18名

※日本OR学会中国・四国支部「プロジェクトマネジメントと最適化」研究部会との共催

## 2. 収支報告

収入		支出	
科目	金額	科目	金額
支部交付金	40,000	講師謝金 (@10,000 × 1名)	10,000
合計	40,000	合計	10,000
		次期繰越金	30,000

桑原兵二郎 

奥山育英 

(社)日本オペレーションズ・リサーチ学会 中国・四国支部  
平成17年度「アシュアランスモデルとその応用」会計明細

自 平成17年3月1日  
至 平成18年2月28日

番号	日付	費目	摘要	収入	支出	残高	備考
0001	H17.3.30	交付金	支部からの交付金	40,000		40,000	
0002	H17.12.13	講演会費	講演謝金		10,000	30,000	Kim 氏, プロジェクトマネジメントと最適化との共催

## 平成17年度「次世代ロジスティクス&amp;サプライチェーン」研究部会活動報告

主査：上野信行（広島県立大学）

幹事：奥原浩之（広島県立大学）

重丸伸二（広島県立大学）

## 1. 研究部会実施報告

## 第1回

日時：平成17年10月18日（火）15:00～18:00

場所：中国電力株式会社広島支社エネックショールーム

演題：マスカスタマイゼーションに対応した部品共通化を考慮した安全在庫配置問題

講師：山口 将人（広島県立大学 大学院生）

演題：製造業におけるERP（SAP R/3）の活用実態について

講師：伊藤 峰秋（三菱電機インフォメーションシステムズ（株））

参加者：32名

## 第2回

日時：平成18年1月27日（金）15:00～18:00

場所：ひろしまハイビル21 17階会議室

演題：『最適化の時代』のロジスティクス

『サービス科学』は『暗黒大陸』に光をもたらすか？

講師：高井 英造（和光大学教授／（株）フレームワークス特別技術顧問）

演題：（株）ムロオにおける食品サプライチェーンの取り組みについて

講師：山下 俊夫（株式会社 ムロオ 代表取締役社長）


白神 昌幸（株式会社 ムロオ 執行役員）


大坪 眞（株式会社 ムロオ システム管理室 企画営業統括マネージャー）

参加者：49名

## 2. 収支報告

収入		支出	
科目	金額	科目	金額
繰越金	35,000	講演会謝礼（講師3名）	30,000
支部交付金	40,000	（@ 10,000円×3名）	
		雑費	1,569
		謝金（@ 5,000円×8人）	40,000
		その他（支部へ返納）	3,431
合計	75,000	合計	75,000

奥原兵二郎 

奥山育英 

(社)日本オペレーションズ・リサーチ学会 中国・四国支部  
 平成17年度「次世代ロジスティックス&サプライチェーン」会計明細

自 平成17年3月1日  
 至 平成18年2月28日

番号	日付	費目	摘要	収入	支出	残高	備考
0001	H17.3.1	繰越金	前年度の繰越	35,000		35,000	
0002	H17.3.30	交付金	支部からの交付金	40,000		75,000	
0003	H17.10.18	講演会費	第一回研究会 講演謝金		10,000	65,000	伊藤峰秋氏
0004	H18.1.27	講演会費	第二回研究会 講演謝金		10,000	55,000	高井英造氏
0005	H18.1.27	講演会費	第二回研究会 講演謝金		10,000	45,000	白神昌幸氏
0006	H18.1.27	謝金	アルバイト料(@5,000×8)		40,000	5,000	第二回研究会
0007	H18.1.27	会議費	雑費		1,569	3,431	お茶,紙コップなど
0008	H18.2.27	その他	支部へ返納		3,431	0	



## 平成17年度「プロジェクトマネジメントと最適化」研究部会活動報告

主査：山田 茂 (鳥取大学)  
 幹事：小柳 淳二 (鳥取大学)  
 得能 貢一 (鳥取大学)  
 佐藤 毅 (鳥取大学)

## 1. 研究部会活動報告

- (1) 平成17年5月20日(金) 15:00~16:00  
 鳥取大学工学部大学院棟2階 ゼミナール室 (SCS 教室)  
 「ソフトウェア開発工数見積りの高精度化によるソフトウェア品質の改善効果」  
 藤原隆次 (富士通周辺機 (株))  
 (参加者) 63名
- (2) 平成17年10月7日(金) 16:20~17:00  
 鳥取大学工学部 第42講義室  
 「高品質ソフトウェア開発のためのプロジェクトマネジメント技術～アード・バリュー・マネジメント～」  
 福島利彦 ((株)日新システムズ)  
 (参加者) 15名
- (3) 平成17年12月13日(火) 16:00~17:00  
 広島大学工学部 A1-142 第二類研究セミナー室Ⅲ  
 “A Study on Bayesian Method on Sequential Preventive Maintenance Problem”  
 Dr. Hee-Soo Kim (Chosun University, Korea; 鳥取大学招聘助教授)  
 (参加者) 18名  
 ・ 共催：日本OR学会中国・四国支部「アシュアランスモデルとその応用」研究部会
- (4) 平成18年2月27日(月) 14:30~17:30  
 鳥取大学工学部 第31講義室  
 「支部シンポジウム『ソフトウェアマネジメントシンポジウム2006』への共催」  
 (ソフトウェアマネジメントに関する講演4件と総合討論)  
 (参加者) 51名  
 ・ 共催：(社)鳥取県情報産業協会

## 2. 収支報告

収入		支出	
科目	金額	科目	金額
支部交付金	40,000	研究資料作成費 (京都1名, 兵庫1名, 韓国1名)	27,250
前年度繰越金	10,000		
合計	50,000	合計	27,250
		次期繰越金	22,750

葉原兵二郎

奥山育英



(社)日本オペレーションズ・リサーチ学会 中国・四国支部  
平成17年度「プロジェクトマネジメントと最適化」会計明細

自 平成17年3月1日  
至 平成18年2月28日

番号	日付	費目	摘要	収入	支出	残高	備考
0001	H17.3.1	繰越金	前年度の繰越	10,000		10,000	
0002	H17.3.28	交付金	支部からの交付金	40,000		50,000	
0003	H17.5.30	講演会費	資料作成費		10,000	40,000	藤原氏
0004	H17.10.12	講演会費	資料作成費		6,000	34,000	福島氏
0005	H17.12.27	講演会費	資料作成費		11,250	22,750	Kim氏

## 平成 18 年度支部役員（案）

（五十音順，敬称略）

役職	氏名	所属	再任，留任
支部長	海生 直人	広島修道大学	(再)
副支部長	安井 克志	中国電力	(新)
(3名)	村上 重道	マツダ	(再)
	山根 明	JFE スチール	(再)
運営委員	井野口 稔	中国電力	(新)
(13名)	上野 信行	県立広島大学	(留)
	大橋 守	徳島大学	(再)
	梶川 祐朗	株式会社エネルギア・コミュニケーションズ	(再)
	金指 正和	近畿大学	(再)
	亀山 嘉正	岡山県立大学	(再)
	土肥 正	広島大学	(留)
	日比野 政彦	安田女子大学	(再)
	藤原 一浩	JFE スチール	(再)
	向井 勉	中電技術コンサルタント	(再)
	本岡 正則	中国新聞広島制作センター	(再)
	山岡 祐一	JFE スチール	(再)
	山田 茂	鳥取大学	(再)
監事	奥山 育英	鳥取大学	(再)
(2名)	桑原 兵二郎	近畿大学	(留)
幹事	井上 真二	鳥取大学	(新)
(7名)	岡村 寛之	広島大学	(再)
	小柳 淳二	鳥取大学	(再)
	佐藤 毅	鳥取大学	(新)
	田村 慶信	広島工業大学	(新)
	得能 貢一	鳥取大学	(再)
	林坂 弘一郎	広島大学	(留)
顧問	尾崎 俊治	南山大学	
(4名)	貝川 健一	中電プラント	
	河合 一	鳥取大学	
	権藤 元	オーアールとく塾	

## 日本OR学会 中国・四国支部 平成18年度 事業計画

1. 総会 1回
2. 運営委員会 2回
3. 支部懇親会 2回
4. 定例講演会 6回  
第1回：「50年の回顧（教育，研究，社会貢献，大学運営）」  
兒玉 正憲 氏（広島修道大学 学長）  
第2～6回：講師未定，日時未定
5. 「支部定例シンポジウム」 1回  
日時：2006年7月28日 9:50～14:35  
場所：ひろしまハイビル21 17階会議室  
広島市中区銀山町3-1（1階は広島銀行 銀山町支店）  
実行委員：支部運営委員
6. 「支部創立40周年記念事業」  
日時：2006年7月28日 15:00～20:30  
場所：ひろしまハイビル21 17階会議室  
広島市中区銀山町3-1（1階は広島銀行 銀山町支店）  
実行委員長：平木秀作  
実行委員：支部運営委員
7. 協賛・共催研究会等 2回
  - (a) 電子情報通信学会信頼性研究会との共催  
日時：2006年5月26日  
場所：徳島大学
  - (b) 日本経営工学会中国四国支部との共催  
日時：未定
8. 研究部会
  - (a) アシユアランスモデルとその応用（継続3年目）  
主査：土肥 正 幹事：岡村 寛之，林坂 弘一郎
  - (b) プロジェクトマネジメントと最適化（継続3年目）  
主査：山田 茂 幹事：小柳 淳二，得能 貢一，佐藤 毅
9. 研究グループ
  - (a) 次世代ロジスティックス&SCM研究グループ（新規）  
主査：上野信行 幹事：韓虎剛 副幹事：重丸伸二

## 平成18年度予算

	予算	備考
(収入の部)		
支部運営費 ①	220,220	
支部事業費 ②	152,418	
収入合計	372,638	
(支出の部)		
支部運営費		
会議費	60,000	
部会費	80,000	¥40,000×2部会
通信運搬費	30,000	
交通費	0	
事務費	10,220	
協賛費	40,000	¥20,000×2回
小計③	220,220	
支部事業費		
講演会費	120,000	定例講演 ¥20,000×6回(謝金・旅費補助)
シンポジウム費	80,000	支部定例シンポジウム
支部創立40周年記念事業費	140,000	支部創立40周年記念事業
小計④	340,000	
支出合計 ③+④	560,220	
支部運営費残高 ①-③ = ⑤	0	
支部事業費残高 ②-④ = ⑥	△ 187,582	
当期運営残高 ⑤+⑥	△ 187,582	